



北大-KEK-  
SMMSJ連携  
市民向け講演会



宇宙から地上に絶えず降り注ぐ素粒子「ミュオン」。厚い岩盤も貫通する。高い透過力があり、火山やビームリッド、原子炉の内部を透視する技術に活用されて注目を集めています。さらに地球上では加速器を使って人工的にミュオンが生成され、宇宙のなりたちや物質、生命の研究に役立てられています。ミュオンが切り拓くサイエンスの最新線をわかりやすく解説します。

# 宇宙からの手紙

2017年  
日時 **6月29日(木)**  
17:10~19:10

場所 **北海道大学学術交流会館 講堂**  
(札幌市北区北8条西5丁目)

17:10~17:15

あいさつ

杉山 純 (すぎやま じゅん) 氏  
日本中間子科学会 会長

17:15~17:25

ミュオンの紹介

17:30~17:50

永嶺 謙忠 (ながみね かねただ) 氏  
高エネルギー加速器研究機構(KEK)  
物質構造科学研究所 名誉教授

暮らしの中の素粒子ミュオンで  
巨大物体の内部を探る

17:50~18:10

久保 謙哉 (くぼ けんや) 氏  
国際基督教大学 教養学部 アーツ・サイエンス学科 教授  
あらゆるものを透視して中身をさぐる

18:10~18:30

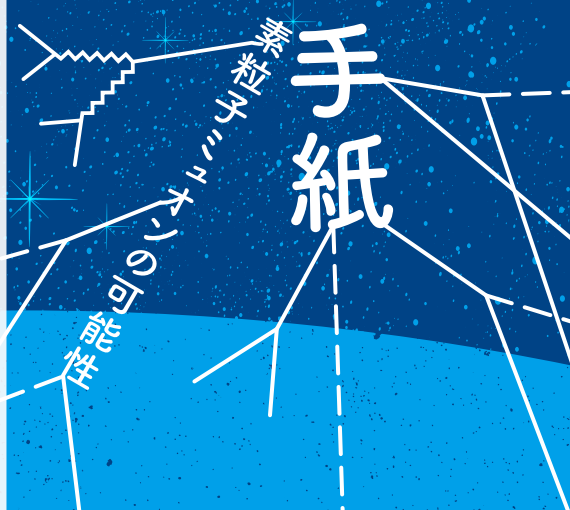
朝倉 清高 (あさくら きよたか) 氏  
北海道大学 触媒科学研究所 所長・教授  
目立たぬヒーロー“触媒”を考える

18:40~19:10

質問タイム

聞き手

大津 珠子 (おおつ しゅこ) 氏  
高エネルギー加速器研究機構(KEK)  
社会連携部 広報室 特別技術専門職



## 申込方法 [事前申込制]

下記URL内申込みフォームにて(またはE-mail、FAXにて、①氏名、②年齢、③職業、④メールアドレス(または電話番号、FAX番号)を明記の上、)6月28日(水)までにお申し込みください。  
※当日の参加も受け付けます。

■申込みフォーム  
<https://www.cris.hokudai.ac.jp/cris/rso/kek/form/>  
携帯電話・スマートフォンはこちら ▶



※応募多数の場合は抽選となります。※応募に際してお預かりした個人情報 は、本企画の連絡にのみ使用いたします。※携帯電話のメールをご利用の際は「@cris.hokudai.ac.jp」のドメイン指定受信の設定をお願いいたします。

■共催：北海道大学、高エネルギー加速器研究機構(KEK)、日本中間子科学会(SMMSJ)  
■後援：万博協会

お申込み・お問い合わせ

北海道大学 創成研究機構 研究支援室  
TEL : 011-706-9274 FAX : 011-706-9275 e-mail : event@cris.hokudai.ac.jp



北大-KEK-SMMSJ連携 市民向け講演会

# 宇宙からの 手紙

素粒子ミュオンの可能性

- 共催：北海道大学、高エネルギー加速器研究機構(KEK)、日本中間子科学会(SMMSJ)
- 後援：万博協会

## 申込方法【事前申込制】

下記URL内申込みフォームにて(またはE-mail、FAXにて、①氏名、②年齢、③職業、④メールアドレス(または電話番号、FAX番号)を明記の上、)6月28日(水)までにお申し込みください。※当日の参加も受け付けます。

■申込みフォーム

<https://www.cris.hokudai.ac.jp/cris/rso/kek/form/>  
携帯電話・スマートフォンはこちら



※応募多数の場合は抽選となります。※応募に際してお預かりした個人情報は、本企画の連絡のみ使用いたします。※携帯電話のメールをご利用の際は「@cris.hokudai.ac.jp」のドメイン指定受信の設定をお願いいたします。



Kanetada Nagamine

### 永嶺 謙忠(ながみね かねただ)氏

高エネルギー加速器研究機構(KEK) 物質構造科学研究所 名誉教授

1964年東京大学工学部応用物理学科卒業、1966年東京大学大学院理学系研究科物理学専攻修士課程修了、1970年理学博士(東京大学)を取得。1977年東京大学理学部助教授、1984年理化学研究所主任研究員を兼務、1989年東京大学理学部教授、1997年高エネルギー加速器研究機構(KEK)教授、総合研究大学院大学教授、1998年東京大学理学系研究科教授を兼務、2003年から現職。1990年井上學術賞、2003年東レ科学技術賞等を受賞。



Kenya Kubo

### 久保 謙哉(くぼ けんや)氏

国際基督教大学 教養学部 アーツ・サイエンス学科 教授

福岡県福岡市生まれ。1983年東京大学理学部化学科卒、1989年東京大学大学院理学系研究科化学専攻修士課程修了、同年東京大学理学部化学科助手、カリフォルニア大学アーヴァイン校博士研究員などを経て、2002年国際基督教大学教養学部准教授、2008年から現職。ミュオンを使った研究とともに、中性子放射化分析、原子炉や加速器を使ったインビームメスバウアー分光、環境放射能研究などを行っている。



Kiyotaka Asakura

### 朝倉 清高(あさくら きよたか)氏

北海道大学 触媒科学研究所 所長・教授

1981年東京大学理学部化学科卒業、1983年東京大学大学院理学系研究科化学専攻修士課程修了、1984年東京大学理学部化学教室助手、1987年理学博士(東京大学)を取得、1992年東京大学理学部化学教室講師などを経て、1999年北海道大学触媒化学研究センター教授、2015年から現職。1993年触媒学会奨励賞受賞、2014年度第19回表面科学会学術賞受賞、2015年触媒学会賞受賞。



Shuko Ohtsu

### 大津 珠子(おおつ しゅこ)氏

高エネルギー加速器研究機構(KEK) 社会連携部 広報室 特別技術専門職

1971年盛岡市生まれ。アートディレクター/グラフィックデザイナー。筑波大学大学院修士課程芸術研究科デザイン専攻修了。大学院在籍中より、フリーランスのグラフィックデザイナーとして筑波研究学園都市を拠点に活動。大学、研究機関、自治体の広報・デザインを多数手がける。2005年から2016年3月まで、CoSTEPの教員として、科学技術コミュニケーション教育、グラフィックデザイン教育に従事した。2016年4月より現職。2014年文部科学大臣表彰(科学技術賞)、2015年グッドデザイン賞受賞。

お申込み・お問い合わせ

北海道大学 創成研究機構 研究支援室

TEL: 011-706-9274 FAX: 011-706-9275 e-mail: event@cris.hokudai.ac.jp